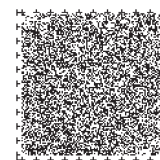


第 3 期 千代田区スポーツ振興基本計画

令和 8 年度～令和 12 年度

概要版

令和 8 年 3 月
千代田区



計画の基本事項

計画策定の趣旨

本区は、「千代田区第4次基本構想」（令和5年3月策定）において、「生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、充実した人生を送れるようになっていきます。」をスポーツ分野のめざすべき姿に掲げています。

このめざすべき姿の実現に向け、スポーツを取り巻く環境の変化や新たな課題に対応するスポーツ施策の方針を示す「第3期千代田区スポーツ振興基本計画」を新たに策定します。

本計画における「スポーツ」の考え方

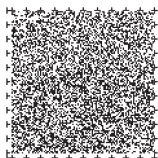
ルールに基づいて勝敗や記録を競うものから、健康を目的に行われる運動、更には遊びや楽しみを目的とした身体活動、日常生活の中の身体を動かす行為まで、そのすべてを幅広く含むものとしします。

(第2期計画から継続する定義であり、東京都スポーツ推進総合計画と概ね同様です。)

計画の期間

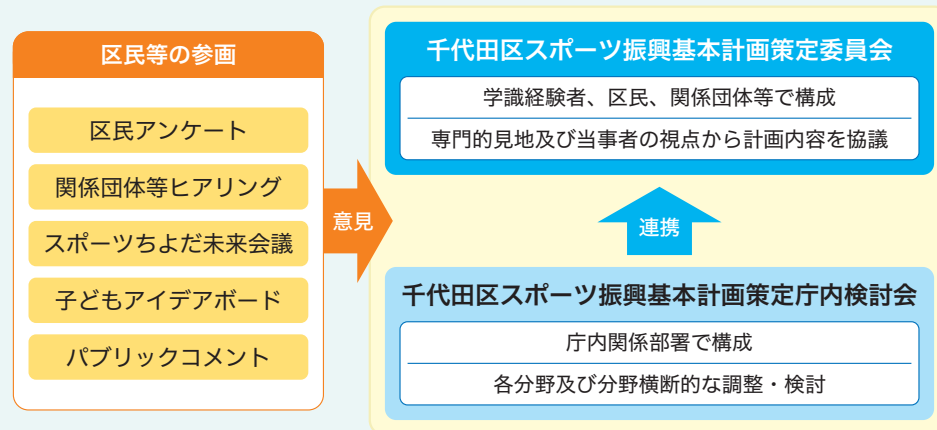
令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

計画名	令和8年度 2026年度	令和9年度 2027年度	令和10年度 2028年度	令和11年度 2029年度	令和12年度 2030年度
千代田区基本構想	第4次（令和5年度～おおむね20年）				
千代田区スポーツ振興基本計画	第3期（令和8～12年度）				
	進行管理			次期計画策定	



計画の策定体制

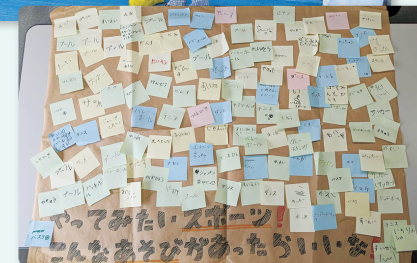
区民および関係団体等の参画のもと、幅広い意見をうかがい、「千代田区スポーツ振興基本計画策定委員会」（外部委員会）等における検討を踏まえて、本計画を策定しています。



スポーツちよだ未来会議



子どもアイデアボード



スポーツ政策の基本理念

スポーツで輝き、つながる人と未来 希望の都心 ちよだ

スポーツで輝き

本区の唯一無二の地域資源を生かし、年齢、性別、国籍、障害の有無、在住・在勤・在学といった枠を超えて、誰もが自分らしい関わり方でスポーツを楽しむ環境をつくる、“スポーツの力を通じて人生が輝き、地域に交流が広がるまち”を目指します。

つながる人と未来

地域に根付くスポーツ活動を本区のスポーツ・レガシー※として大切にしながら、関係者や団体等と力を合わせて、人と人がつながり、伝統と未来が調和する、“持続可能なスポーツ文化の継承”を目指します。

希望の都心

多様な人々が集う『都心・千代田』という地域特性を最大限に生かし、スポーツの力によって人と人がつながり、ふれあいが広がることにより、一人ひとりの幸福度向上と地域の活力を高め、個人と社会のウェルビーイングの実現に寄与する、“スポーツによる希望に満ちたまちづくり”を目指します。

※スポーツ・レガシー：スポーツを通じて生まれる「次世代に残すべき遺産(レガシー)」のことをいいます。

区民の現状・意識

スポーツを行う成人の割合(週1回以上)

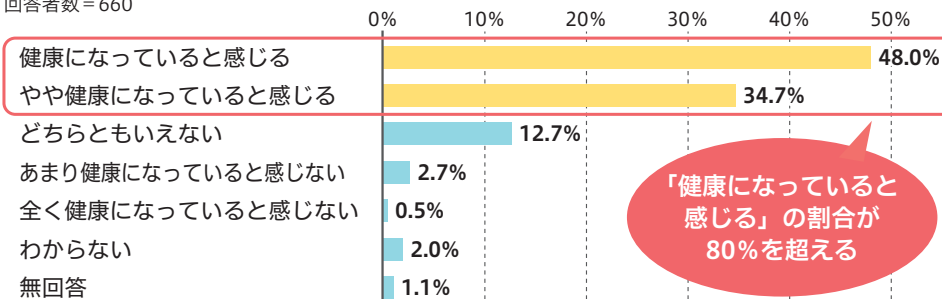
56.7%
(R元)

↓
68.4%
(R6)

(千代田区民世論調査)

スポーツをすることで感じる効果

回答者数=660

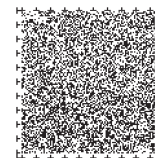


(令和6年スポーツに関する区民アンケート)

公共スポーツ施設運営や生涯スポーツ振興策への期待

- 1位 スポーツ教室・大会・イベントの充実
- 2位 子どもの居場所づくり・健全育成
- 3位 施設の利用手続き、料金支払い方法などの簡略化・効率化

(令和6年スポーツに関する区民アンケート)



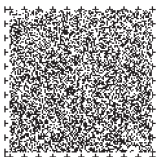
基本目標と成果目標

基本目標

目標	目指すこと
基本目標 1 スポーツを知る (魅力を伝える)	パラスポーツやeスポーツ等のさまざまなスポーツを体験できる場を広げ、誰もがスポーツの魅力と楽しさに出会えるきっかけを増やします。
基本目標 2 スポーツをみる (応援する)	年齢や国籍、障害の有無を問わず、誰もがスポーツをみる楽しさ、応援する楽しさと喜びを感じ、スポーツの感動を共有する環境をつくります。
基本目標 3 スポーツをする	子どもから大人まで、誰もが自分に合った方法で体を動かし、忙しい生活の中でも無理なく楽しめるよう、スポーツの輪を広げます。
基本目標 4 スポーツを支える	地域のスポーツ団体・クラブ、学校、企業等と力を合わせて、伝統ある地域活動を大切にしながら、誰もがスポーツを楽しく続けられる基盤をつくります。
基本目標 5 スポーツを楽しむための質の高い環境をつくる	新しいスポーツセンターや公園等、誰もが気持ちよく体を動かせる場所を増やし、デジタルの力も生かして、安心してスポーツを楽しむための質の高い環境をつくります。

成果目標

5年後の姿	成果目標	基準	目標
スポーツの魅力が 伝わっている	スポーツを大切と感じる 区民の増加	69.6% (R6)	75% (R12)
スポーツを見たり、 応援したりする楽しみ方が 広がっている	スポーツを観戦する 区民の増加	80.6% (R6)	85% (R12)
スポーツの習慣化が 広がっている	スポーツ実施率の向上 (18歳以上)	68.4% (R6)	70% (R12)
スポーツを支える取組みが 広がっている (スポーツ活動の手伝い、 大会運営ボランティア等)	スポーツを支える活動をする 区民の増加	11.8% (R6)	15% (R12)
区内に質の高い スポーツ環境が整っている	区内に質の高いスポーツ 環境が整っていると 感じる区民の増加	R8調査	5%増 (R12)



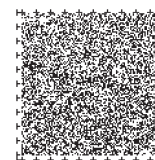
スポーツ施策の推進

基本目標1 スポーツを知る（魅力を伝える）

施策	施策方針	取組名
1.1 スポーツの魅力・情報の発信	大会や講習会等のスポーツ情報を、誰にとってもわかりやすく、多様な媒体で発信し、より多くの人々がスポーツの魅力に気づき、参加の輪が広がるようにします。	① スポーツの大会、講習会等に関するガイドブックの発行 ② スポーツ・レクリエーション活動に関する情報紙の発行 ③ 拡充 誰にでも届く情報発信手段の活用
1.2 誰もが参加できるスポーツの体験機会	パラスポーツ、eスポーツ、ニュースポーツ、マルチスポーツ等の多様なスポーツを気軽に体験する機会を増やし、より多くの人々が一緒に楽しめる、世代や属性を超えてつながるスポーツの魅力を感じられるようにします。	④ 拡充 パラスポーツ、eスポーツ、ニュースポーツを体験できる機会の提供 ⑤ マルチスポーツの普及に向けた体験会への支援

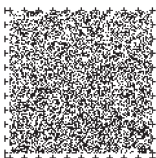
基本目標2 スポーツをみる（応援する）

施策	施策方針	取組名
2.1 スポーツイベントの観戦機会の充実	世界大会や国内大会等のスポーツイベントを観戦する機会を提供し、区民が一流のプレーにふれることを通じて、スポーツをみる・応援する楽しさや、競技への関心を高めます。	⑥ 拡充 スポーツイベントの観戦機会の提供
2.2 高齢者や障害者の観戦を支援	高齢者や障害者が安心してスポーツイベントや競技を観戦できるよう専用観覧席設置等を行い、観戦体験を通じて“誰もが応援の楽しさや感動を共有できるスポーツ文化”を発信します。	⑦ 拡充 スポーツイベントでの専用観覧席の設置等の実施



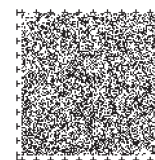
基本目標3 スポーツをする

施策	施策方針	取組名
3.1 子どもの運動量の十分な確保、スポーツを通じた人間形成	幼児から中高生までの成長段階に応じた遊び場の確保やスポーツ機会の充実を図り、スポーツを通じた心身の健やかな成長、思いやり、協調性等の豊かな人間性の育成に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 拡充 幼児・児童・生徒のための教室の実施 ⑨ 子どもの居場所づくりへの支援 ⑩ 児童センター・児童館でのスポーツ活動の実施 ⑪ 子どもの遊び場の確保
3.2 すべての世代のスポーツ習慣の定着を支援	スポーツセンターや身近な学校でスポーツをする環境づくり、バウチャー制度の利用促進を通じて、年齢を問わず、働き盛り世代や女性、元気な高齢者など、誰もが仕事や家事、学業の合間にリフレッシュしたり、多忙な生活の中で無理なくスポーツを続けることを応援します。	<ul style="list-style-type: none"> ⑫ 拡充 スポーツ教室・週間プログラムの実施 ⑬ スポーツ開放の実施 ⑭ スポーツ施設の区民利用の促進 ⑮ 講座・講習会バウチャー制度の実施
3.3 障害者のスポーツの推進	地域や関係団体等と協力しながら、スポーツ教室やレクリエーション活動の充実を図り、障害児・障害者・その家族がスポーツを通じて体を動かすことの楽しさにふれ、交流や社会参加にもつながる取組みを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ⑯ 日曜青年教室の実施 ⑰ レクリエーション機会の提供 ⑱ 新規 障害児のためのスポーツ教室
3.4 高齢者のスポーツの推進	高齢者一人ひとりに適した運動プログラムや生活機能低下防止の取組み等を実施し、高齢者が仲間とともに楽しく体を動かす機会の拡充を通じて、健康寿命の延伸に寄与します。	<ul style="list-style-type: none"> ⑲ 高齢者のための運動プログラムの実施 ⑳ 生活機能低下防止事業の実施 ㉑ 高齢者活動センターでのスポーツ活動の実施
3.5 地域のスポーツイベントの充実	区民体育大会や各種講習会の開催、スポーツ協会やコミュニティスクールが主催する多様なスポーツイベントの支援を通じて、気軽に参加でき、健康づくりと交流を広げるスポーツの気運を高めていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ㉒ 拡充 幅広い区民が参加できるスポーツイベントの開催 ㉓ スポーツを気軽に楽しめる講習会の充実 ㉔ スポーツ大会を活用した地域の活性化 ㉕ コミュニティスクール主催のスポーツイベントへの支援



基本目標 4 スポーツを支える

施策	施策方針	取組名
4.1 地域のスポーツ団体への支援	スポーツ団体と少年少女スポーツ団体の主体的な活動を支援し、子どもから大人まで誰もが楽しく体を動かせるよう、団体と行政が力を合わせて地域スポーツの基盤強化に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ②6 拡充 スポーツ団体への補助 ②7 少年少女スポーツ団体への支援 ②8 新規 スポーツ団体との連携強化
4.2 地域のスポーツクラブ、サークルへの支援	総合型地域スポーツクラブとコミュニティスクールの主体的な運営を支援し、子どもから大人までが身近な場所でスポーツを楽しみながら、健康と交流が生まれる地域づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ②9 総合型地域スポーツクラブへの支援 ③0 コミュニティスクール運営委員会への支援
4.3 指導者・パラスポーツを支える人材の確保・育成	スポーツ推進委員等の指導者や支援者の計画的な確保・育成を図り、誰もが安心して楽しめる地域スポーツやパラスポーツの輪を広げる持続可能な人材基盤を構築します。	<ul style="list-style-type: none"> ③1 スポーツ推進委員の育成・支援 ③2 健康づくり推進員の活動 ③3 スポーツ指導者人材バンク制度の運用 ③4 スポーツセンターの指導員の設置 ③5 区立中学校の部活動の推進
4.4 地域のスポーツ・レガシーの継承	本区が発祥の地であるラジオ体操会をはじめ、地域に根付いたスポーツ活動・大会等の支援と、参加の輪を広げる取組みを通じて、参加者と担い手の裾野をさらに広げ、本区独自の誇れるスポーツ・レガシーを未来へつなげます。	<ul style="list-style-type: none"> ③6 地域のスポーツ資源を生かした取組みの推進 ③7 新規 地域スポーツの記録、発信の取組み



基本目標 5 スポーツを楽しむための質の高い環境をつくる

施策	施策方針	取組名
5.1 デジタル技術を活用したスポーツ・パラスポーツの推進	デジタル技術を活用して、誰もが参加できるスポーツ事業を推進し、スポーツを通じて「健康(健康寿命の延伸)」と「つながり(共生社会の形成)」を区全体に広げます。	③⑧ 拡充 デジタル技術の活用 ③⑨ 多世代参加型のeスポーツの体験イベントの開催
5.2 スポーツを身近でできる場・機会の確保	公園・広場や学校施設等の地域資源を活用して、スポーツを安全に楽しめる場を増やし、身近な場所で健康増進や世代を超えた交流が広がるようにします。	④⑩ 拡充 公園・広場におけるスポーツ機能の確保と地域資源の活用 ④① 区立施設の地域への開放
5.3 区立スポーツ施設の整備及び管理運営	本区のスポーツ拠点となる新スポーツセンターの整備、区立スポーツ施設の適切な管理運営に取組み、快適性・安全性・利便性が高く、誰もが利用したくなるスポーツ環境の充実を図ります。	④② 拡充 新スポーツセンターの整備 ④③ 区立スポーツ施設の管理運営
5.4 安全で公正なスポーツ環境の整備と意識啓発の推進	スポーツ活動の安全管理と公正性を確保する体制を強化し、倫理教育・相談支援等を通じて、誰もが安心して参加できる安全で健全なスポーツ環境を実現します。	④④ 新規 スポーツにおける熱中症対策等の推進 ④⑤ 新規 スポーツ・インテグリティ強化のための取組み

計画の推進

計画の進行管理は、PDCAサイクルに沿って施策及び事業の点検・評価を定期的に行い、成果目標に向けて施策の継続的な見直しを図ります。



第3期 千代田区スポーツ振興基本計画 【概要版】

令和8年3月

発行・編集

千代田区地域振興部生涯学習・スポーツ課
〒102-8688 千代田区九段南一丁目2番1号
電話：03-3264-2111 (代表)